

環境に配慮した施工へのご協力のおねがい ~2022~

公共建築物の建設は、より良い生活環境づくりにとって重要な事業活動ですが、一方で、地球環境に負荷を与える行為でもあり、計画、設計、施工、維持管理等すべての段階において、環境への配慮が強く求められています。

また、札幌市では新たに「2050年ゼロカーボンシティの実現」に向け温室効果ガスの削減のための取組を加速していくこととしたところです。

建築部発注の工事等においても「札幌市環境方針」や「札幌市公共建築物環境配慮ガイドライン」等に基づき、ゼロカーボンに向けた取組や環境負荷の低減等を積極的に推進しており、各現場におかれましても、これらの趣旨をご理解いただき、日頃より環境に配慮した資材の調達や廃棄物の発生抑制、再資源化などを推進していただいていることと思います。

このたび、環境に配慮した取組についての一例を以下にまとめましたのでご確認ください、より一層の環境への配慮をお願いします。

グリーン購入の推進

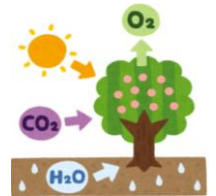
札幌市では、「札幌市グリーン購入ガイドライン」を定め、環境に配慮した物品及び役務の調達に取り組んでいます。



建築部発注の工事等においても、環境負荷の低減を考慮した材料等を選定し、グリーン購入の推進に努めてください。また、グリーン購入においては、建設資材はもとより、それらの梱包や容器についても可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の環境負荷低減に配慮されたものの使用にご協力ください。

地域材の活用

建築部では、「札幌市公共建築物における木材の利用の促進に関する方針」に基づき、林業・木材産業の振興や適正な森林の保全・育成のため地域材(道内の森林で産出され道内で加工された木材)の活用を進めています。工事に於いて木材または木材を原料とする資材を使用する場合は、地域材を優先的に使用するようご協力ください。



ゼロカーボン推進に向けた取り組み

これまでのアイドリングストップやエコドライブなどに加え、公共交通機関の利用や自動車の相乗り等による排出ガス削減にご協力ください。

建設機械につきましても、排出ガス対策型の採用等排出ガスの削減を図るとともに、建設機械が稼働する時間が短くなるよう合理的な施工計画の立案や運搬の効率化など省エネルギー及び排出ガスの削減にご協力ください。また、事務所や現場の仮設照明のLED化や、冷暖房機器の温度を適正に設定するなどエネルギーの削減にご協力ください。

建設リサイクルの推進

市内での建設廃棄物は全産業廃棄物の総排出量の約2割を占めており建設廃棄物の発生抑制等が強く求められています。

工事に於いては、改めて現場分別及び再資源化施設への搬出の徹底による再資源化の促進、再生資材の利用促進、建設発生土の有効利用及び適正処理の促進強化等、建設リサイクルの推進にご協力ください。

